

警報・注意報の発表基準は気象庁のホームページで公開されているものをそのままの形で広島市分を抜粋して掲載しています。他市町村の基準については恐れ入りますが、気象庁のホームページをご覧ください。

市町村等版警報・注意報基準一覧表の解説

- (1) 警報とは、重大な災害が起こるおそれのある旨を警告して行う予報であり、注意報とは、災害が起こるおそれのある旨を注意して行う予報である。警報・注意報は、気象要素が本表の基準に達すると予想される当該市町村等に対して発表する。
- (2) 大雨、洪水、大雪、高潮、波浪の警報・注意報、暴風警報、暴風雪警報、強風注意報、風雪注意報、濃霧注意報には表中の欄で基準として用いる気象要素を示す。また、記録的短時間大雨情報には表中の欄で基準を示す。
- (3) 大雨、洪水、大雪、高潮、波浪の警報・注意報、暴風警報、暴風雪警報、強風注意報、風雪注意報および記録的短時間大雨情報では、基準における「…以上」の「以上」を省略した。また、乾燥注意報、濃霧注意報では、基準における「…以下」の「以下」を省略した。なお、上記以外の注意報では、基準の表記が多岐にわたるため、省略は行っていない。
- (4) 表中において、発表官署が警報・注意報の本文中で用いる「平地、山地」等の地域名で基準値を記述する場合がある。
- (5) 表中において、対象の市町村等で現象が発現しない警報・注意報についてはその欄を斜線で、また現象による災害がきわめて稀であり、災害との関係が不明確であるため具体的な基準を定めていない警報・注意報についてはその欄を空白で、大雨及び洪水警報・注意報の雨量基準、土壌雨量指数基準、流域雨量指数基準、複合基準のうち基準を定めていないものについてはその欄を“—”で、それぞれ示している。
- (6) 大雨及び洪水の欄中においては、「平坦地、平坦地以外」等の地域名で基準値を記述する場合がある。「平坦地、平坦地以外」等の地域は別添地図 (http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/kijun/index_heitanchi.html) を参照。
- (7) 大雨警報については、雨量基準に到達することが予想される場合は「大雨警報（浸水害）」、土壌雨量指数基準に到達すると予想される場合は「大雨警報（土砂災害）」、両基準に到達すると予想される場合は「大雨警報（土砂災害、浸水害）」として発表するため、大雨警報の欄中、（浸水害）は「大雨警報（浸水害）」、（土砂災害）は「大雨警報（土砂災害）」の基準をそれぞれ示している。
- (8) 土壌雨量指数基準値は1km四方毎に設定しているが、本表には市町村等の域内における基準値の最低値を示している。
1km四方毎の基準値については、別添資料 (http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/kijun/index_shisu.html) を参照のこと。
- (9) 洪水の欄中、「〇〇川流域=30」は、「〇〇川流域の流域雨量指数 30 以上」を意味する。
- (10) 高潮警報・注意報の潮位は一般に高さを示す「標高」で表す。「標高」の基準面として東京湾平均海面（TP）を用いるが、島嶼部など一部では国土地理院による高さの基準面あるいはMSL（平均潮位）等を用いる。
- (11) 地震や火山の噴火等、不測の事態により気象災害にかかわる諸条件が変化し、通常の基準を適用することが適切でない状態となることがある。このような状態がある程度長期間継続すると考えられる場合には、特定の警報・注意報について、対象地域を必要最小限の範囲に限定して「暫定基準」を設定し、通常より低い基準で運用することがある。

警報・注意報発表基準一覧表

平成22年5月27日現在
発表官署 広島地方気象台

広島市	府県予報区	広島県		
	一次細分区域	南部		
	市町村等をまとめた地域	広島・呉		
警報	大雨 (浸水害) (土砂災害)	雨量基準	平坦地:3時間雨量70mm 平坦地以外:1時間雨量60mm	
		土壌雨量指数基準	90	
	洪水	雨量基準	平坦地:3時間雨量70mm 平坦地以外:1時間雨量60mm	
		流域雨量指数基準	瀬野川流域=13, 吉山川流域=18, 水内川流域=29, 八幡川流域=28	
		複合基準	—	
	暴風	平均風速	陸上 20m/s 海上 25m/s	
	暴風雪	平均風速	陸上 20m/s 雪を伴う 海上 25m/s 雪を伴う	
	大雪	降雪の深さ	平地 24時間降雪の深さ30cm 山地 24時間降雪の深さ60cm	
	波浪	有義波高	2.5m	
	高潮	潮位	2.5m	
注意報	大雨	雨量基準	平坦地:3時間雨量40mm 平坦地以外:1時間雨量40mm	
		土壌雨量指数基準	72	
	洪水	雨量基準	平坦地:3時間雨量40mm 平坦地以外:1時間雨量40mm	
		流域雨量指数基準	瀬野川流域=10, 吉山川流域=14, 水内川流域=23, 八幡川流域=22	
		複合基準	—	
	強風	平均風速	陸上 12m/s 海上 15m/s	
	風雪	平均風速	陸上 12m/s 雪を伴う 海上 15m/s 雪を伴う	
	大雪	降雪の深さ	平地	24時間降雪の深さ10cm
			山地	24時間降雪の深さ25cm
	波浪	有義波高	1.5m	
	高潮	潮位	2.1m	
	雷	落雷等により被害が予想される場合		
	融雪			
	濃霧	視程	陸上	100m
			海上	500m
	乾燥	最小湿度35%で実効湿度65%		
	なだれ	①降雪の深さ40cm以上 ②積雪の深さ50cm以上あり最高気温10℃以上*1		
低温	夏期:最高気温又は最低気温が平年より6℃以上低い 冬期:最低気温-4℃以下*2			
霜	4月以降の晩霜 最低気温4℃以下*3			
着氷				
着雪	24時間降雪の深さ:平地10cm以上 山地30cm以上 気温:0℃~3℃			
記録の短時間大雨情報		1時間雨量	110mm	

*1 気温は広島地方気象台、呉特別地域気象観測所、福山特別地域気象観測所の値。

*2 冬期の気温は広島地方気象台、呉特別地域気象観測所、福山特別地域気象観測所の値。

*3 気温は広島地方気象台、呉特別地域気象観測所、福山特別地域気象観測所の値。